

(別紙4(2)) 目標達成計画

事業所名	グループホーム 永の郷
作成日	平成27年 9月 1日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目 標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	6	アルコール依存症とアルツハイマーの合併によって満腹中枢に異常がみられ、異食行為が見られるため、食品庫等の管理の徹底など。	一日の生活サイクルを規則正しく、食事・おやつの時間を理解していただく。	職員間の連絡を今まで以上に緊密にし、ご本人細かく観察し、出来られることを見つけ、生活の流れをつくっていく。	6ヶ月
2	24	一人ひとりの一日の過ごし方に対する接し方がかなり考察を要する方々が増えてきた。	要介護度の平均が3.3で退屈せずに無理のない生活を送っていただきたい。	散歩や体操や歌ゲーム等、デイサービスとの交流などで活動する時間とゆっくり休んでいただく時間のメリハリをつける。	3ヶ月
3	32	ターミナルケアをご希望されるご家族もいらっしゃるので、そのことを前向きに考える。	訪問診療の医師また24時間連携できる看護ステーションとの協力をえることができる。	最近では訪問診療に取り組む医師も増えつつあり、連携できる医師、看護師を積極的に情報を集める。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注1) 項目番号欄には、自己評価項目の番号を記入すること。

注2) 項目数が足りない場合は、行を追加すること。